

会 議 録

会 議 名	令和2年度文化によるまちづくり推進委員会（第1回）	
開 催 日 時	令和3年1月22日（金） 18時～19時	
開 催 場 所	市役所3階 第2委員会室	
出 席 者	齊藤 大二郎、比嘉 朝康、岸田 茂、城戸 邦之 縄田 五月、富田 輝美、湯城 明彦 塩田 賢二、中川 正治、植田 良子、千々松 武博、 中戸 千恵	委 員 数 14人 出 席 者 数 12人 欠 席 者 数 2人
欠 席 者	廣田 由実、原 雅典	
事務担当課 及び職員	市民部文化スポーツ推進課 市民部：川崎部長 文化スポーツ推進課：石田課長、丸田、奥	
会 議 次 第	1 市民部長あいさつ 2 委員及び事務局の自己紹介 3 要綱改正及び委員長、副委員長の選出について 4 委員長あいさつ 5 議題 （1）令和2年度文化振興事業について （2）第8回現代ガラス展 in 山陽小野田について （3）かるた競技の振興について 6 その他	
事務局	次第3 要綱改正及び委員長、副委員長の選出について 推進委員の互選によって、委員長は富田委員に決定。副委員長は引き続き齋藤委員を指名し、決定。	
委員	次第5 議題 （1）令和2年度文化振興事業について 資料1に沿って令和2年度の市主催事業について説明を行う。	
事務局	資料1にある市共催事業の「アラ還フェスティバル PART16&浦ヒロノリカルテット演奏会 2021」について、「延期」とあるが、現時点では延期の判断はしていないので、誤りでは。 ご指摘のとおり、現時点では延期になったという報告を市は受けていないため、「開催予定」が正しい。お詫びして修正する。 また、当初の開催予定だった昨年3月に販売したチケットは使用できる。	

委員	アウトリーチ事業について、2日間開催とあるがそれぞれこの小学校で何年生が対象なのか教えてほしい。
事務局	毎年度市内小中学校を会場に順番に開催しているもので、今年度は厚狭中学校（1年）、小野田中学校（1年）、有帆小学校（3～6年）、高泊小学校（1～3年/4～6年）の4校にて実施した。
事務局	<p>（2）第8回現代ガラス展 in 山陽小野田について</p> <p>資料2に沿って説明。「第8回現代ガラス展 in 山陽小野田」、宇部空港での展示や山口ゆめ回廊博覧会ガラスアートフェスタンプラリーについて説明を行う。</p>
委員	資料2別紙、「上位賞受賞者一覧」を見ると、受賞者に大阪府在住と女性が多い傾向にあるのは理由があるのか。
事務局	<p>大阪府からの募集が多い理由として、大阪府にある近畿大学文芸学部芸術学科にガラス専門のゼミがあるなど、全国的に見てもガラス造形に特に力を入れているからだと考える。</p> <p>また、女性が多い理由としては、この度の全体の作品応募者やガラス作家、ガラスを扱う学生の男女比率を見ても女性が多い傾向にあるからだと考える。</p>
委員	山口宇部空港での作品展示は、期間を限定しての開催とあるが今後、常設はできないのか？また、県外や郊外からの往来が多い新山口駅にガラス作品を設置しPRするのはどうか。
事務局	<p>山口宇部空港での展示期間については、山口ゆめ回廊博覧会プレイベントであるガラスアートフェスタンプラリーの会期（10月から12月まで）に合わせて行ったものであり、会場使用料が無料であった。</p> <p>山口宇部空港での常設展示や新山口駅での設置については、本市のガラス文化を広くPRする絶好の機会であると考えてるので、予算との兼ね合いもあるが、実施できるよう検討したい。</p>
委員	地元のテレビ放送でアナウンサーがきららガラス未来館に取材に行っている番組を見たことがあり、テレビの影響は多大な効果があると思うのでテレビ局にCMを依頼するなどの働きかけをしてはどうか。
事務局	第6回現代ガラス展 in 山陽小野田のときに、テレビでのCMを放映する意見があり、実施したが費用が高額であった。第8回においても、予算

事務局	<p>の範囲内でどのようなPRができるのか協議を重ねたが、CM放映は費用がかかることもあり、CM放映するという意見は特になく、新型コロナウイルス感染症の影響もあり叶わなかった。</p> <p>第9回では頂いた御意見を参考に検討したい。</p> <p>(3) かるた競技の振興について</p> <p>資料3に沿って説明。</p>
委員	<p>第二次山陽小野田市総合計画の基本施策において、市内のかるた競技人口を50人に増やすという目標値があるが、現時点での人数はどのくらいか。また、文化施設の整備に対する市民満足度のアンケート調査では平成28年度現状値55.3%のところを平成33年度には60.0%を目標値に定めているが、このアンケート調査は行われる予定があるのか。</p>
事務局	<p>現在、第二次山陽小野田市総合計画基本計画（初期）の見直し時期にある。</p> <p>市内のかるた競技人口については、事務局では正確な数字を把握していないが、山口東京理科大学にかるた部が創設される等、かるた競技人口は微少ではあるが増加傾向にあると実感している。また、競技かるただけではなく、今後はより気軽にかるた自体に触れてもらう機会も増やしていくことが重要であると考えている。</p> <p>文化施設の整備に対する市民満足度のアンケート調査についても第二次山陽小野田市総合計画に掲げている指標が、判断基準として適切な指標なのか中期の基本計画策定の中で再検討することが必要であると考えている。</p>
事務局	<p>次第6 その他</p> <p>そのほか、意見がないか問う。</p>
委員（質問）	<p>有帆小学校は、有帆に隣接する宇部市船木と小学校同士の接点はあるのか。また、埴生小学校は、埴生に隣接する下関市の美術館に行くなどの接点はあるのか。</p>
委員（回答）	<p>山陽小野田市立と宇部市立と市域が違うため、有帆小学校と船木小学校との接点はない。</p>
委員（回答）	<p>下関の美術館に行くことはないが、海響館などに社会科見学で行くことはある。</p>

委員	今回の会議は、令和3年度の文化振興事業については触れていないが協議しないのか。
事務局	来年度の委員会は年2回の開催を予定しており、1回目の会議を来年度の初めごろに予定しているので、その際に令和3年度に実施する文化振興事業を説明させていただき、委員のみなさんのご意見を伺いたいと考えている。